

しょう がっ こう
小学校



すたーとブック

さっし しょうがっこうにゆうがく かてい と く の
この冊子には、小学校入学にあたり、ご家庭で取り組んでほしいことが載っています。
こ いっしょ たの と く かつよう
お子さんと一緒に楽しみながら取り組んだり活用したりしてください。



電子版
「小学校すたーとブック」は
こちらからダウンロードできます。

なまえ

けんこう こころ からだ
健康な心と体

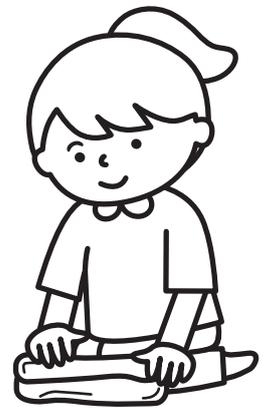
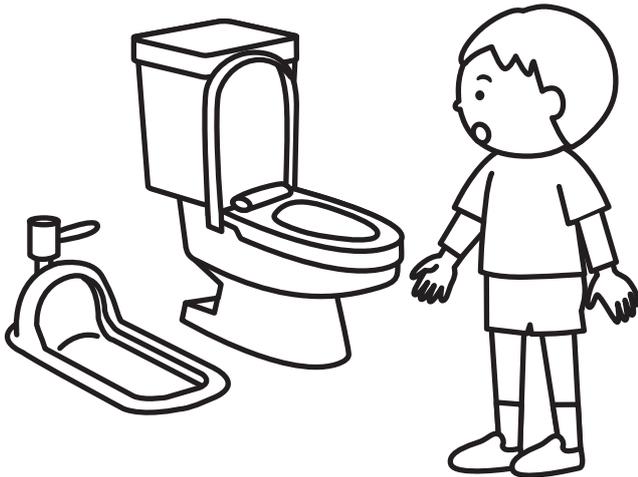
たくさんからだを
うごかしているかな？



そとからかえったら、
てあらいをしているかな？

じりっしん
自立心

ひとりでトイレにいけるかな？



じぶんで
きがえられるかな？

たくさんほめましょう

しょうがっこう じぶん じぶん 基本 じぶん
小学校では自分のことは自分するのが基本です。自分のことができるようになったら、
そのときにすぐにほめてあげましょう。子どものやる気と自信につながります。

るかな

きょうどうせい
協同性

ともだちといっしょに
あそべるかな？



どうとくせい きはんいしき めば
道徳性・規範意識の芽生え

かたづけが
できるかな？



しゃかいせいかつ かか
社会生活との関わり



きんじょのひとに
あいさつできるかな？

おとな
まず大人があいさつしましょう

かぞく 家族で「おはよう」とあいさつすることから始めましょう。おとな てほん 大人が手本になりましょう。
また、おやこ きんじょ ひと 親子で近所の人にもあいさつしましょう。めん ちいき あんぜん 地域の安全にも
つながります。

やっつて

しこうりよく め ば
思考力の芽生え

たくさんかんがえてみよう！



しぜん かか
自然との関わり・
せいめいそんちよう
生命尊重

よくみてみよう！

すうりよう ずけい
数量や図形、
ひょうしき も じ かんしん かんかく
標識や文字などへの関心・感覚

よんでみよう！
かぞえてみよう！



こ たいせつ
子どもの「なんだろう？」を大切にしましょう

いろいろなことに興味をもって、自分でやってみようとする気持ちが大切です。子どもの
「なんだろう？」、「どうして？」に、親子でいっしょに考えてみましょう。

みよう

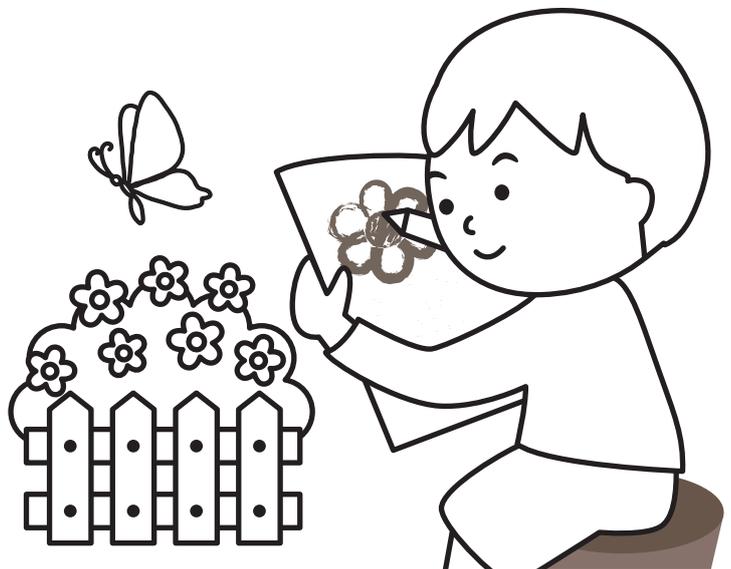
ことば つた あ
言葉による伝え合い

みんなで
はなしあってみよう！



ゆた かんせい ひょうげん
豊かな感性と表現

かいてみよう！



ことば 言葉でコミュニケーションをとりましょう

ともだち あそ なかま い か ことば
友達となかよく遊ぶには、「仲間に入れて」、「おもちゃ貸してね」など、言葉でコミュニケーション
たいせつ おやこ はなし こ はな きかい ふ
できることが大切です。親子でたくさん話をして、子どもが話す機会を増やしましょう。
しょうがっこう い なか こま じぶん
また、小学校で「トイレに行きたいです。」、「お腹がいたいです。」など、困ったことも自分から
い
きちんと伝えるようにしておきましょう。

おうちで やって

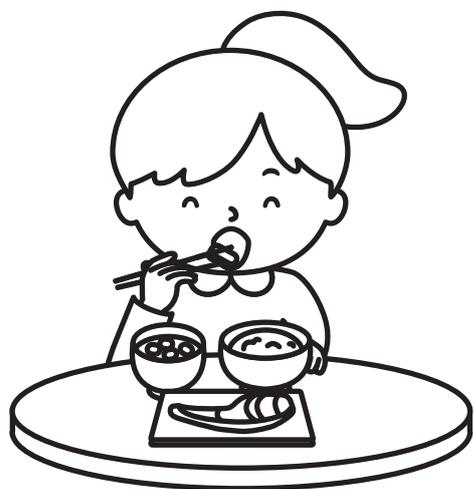
はやね はやお
早寝・早起き

はやね、はやおき、がんばろう！



あさ
朝ごはん

あさごはんをしっかり
たべよう！



じかん
時間

じかンをまもろう！

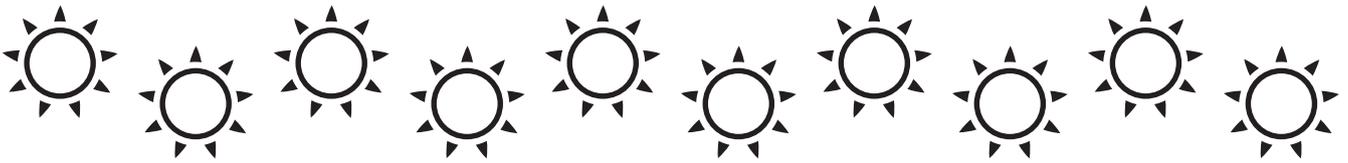
あさ た 朝ごはんをしっかり食べさせましょう

あさ た あたま からだ げんき はたら ばん た とき やす ひ かぞく かいわ
朝ごはんを食べると、頭や体が元気に働きます。晩ごはんの時やお休みの日には、家族で会話をし
ながら食事をしよくじ たのしめるとよいです。おはしの持ち方や食事も かた しよくじちゆう しせい おし中の姿勢なども教えてあげてください。
昼ごはん(給食)の時間は約20分間です。決まった時間内きょうしよく じかん やく ぶんかん き じかんない たで食べられるようにしておきましょう。

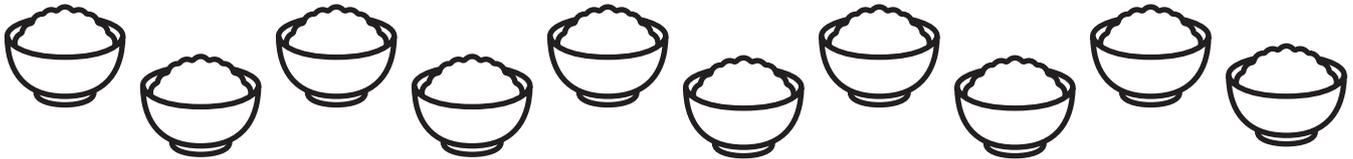
みよう

まもれたら、いろをぬりましょう。
かぞくできめたルールも
かいてみましょう。

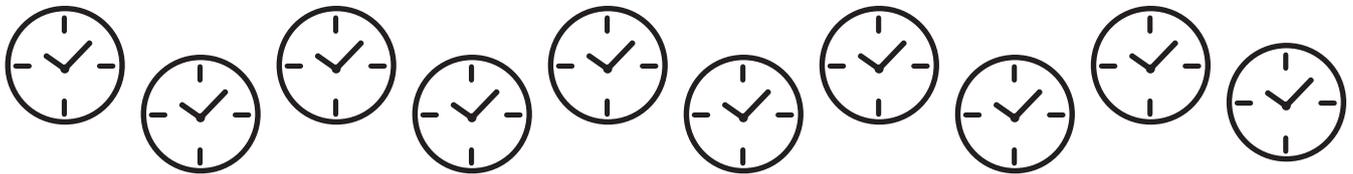
はやね・はやおき



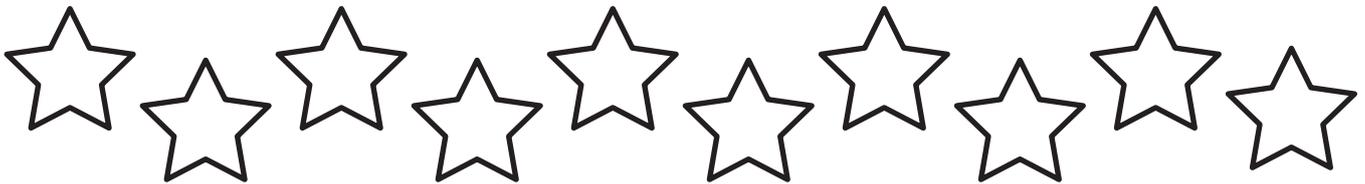
あさごはん



じかん



かぞくできめたルール ()



せいかつ

生活のリズムをつくりましょう

お じかん ね じかん じかん かてい き じぶん じかん まも うご
起きる時間、寝る時間、テレビやゲームをする時間などを家庭で決め、自分で時間を守って動
けるようにしましょう。

いま はやね はやお しゅうかん
今から早寝・早起きの習慣をつけておきましょう。

かか 関わり

ひと かか ちから そだ 人と関わる力が育ちます

せんせい はなし き がくしゅう
先生の話をしっかりと聞くことは、学習の
きほん じぶん かんが せんせい とも
基本です。また、自分の考えを先生や友
だちに伝えることも大切です。家族で話す
じかん つた たいせつ かぞく はな
時間をつくったり、読み聞かせをしたりす
るなか はな ちから き ちから そだ
る中で、話す力・聞く力を育てましょう。

ばんごはんのときに、
きょうのできごとを
はなしてみよう！

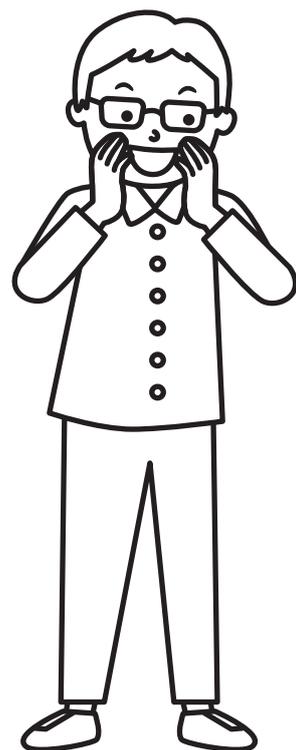


としょかんでほんをさがして
よんでみよう！

き やる気

ほめることでやる気が育ちます

ちい こ なに
どんな小さなことでも、子どもが何かできるようになったら、
つど けっか どりよく
その都度ほめてください。また、結果ではなく、努力したことを
ほめましょう。家族でもいろいろなことにチャレンジしてみ
ましょう。



みよう

おてつだいをしよう！



かんが ちから
考える力

じぶん かんが
自分で考えて

こうどう ちから そだ
行動する力が育ちます

「こうしたらどうなるかな？」と子ども
たちは一生懸命いっしょうけんめいに考えます。
おとながすぐに答えを教えるのではなく、
子どもが考えて行動こうどうできる場面ばめんをたくさん
つくりましょう。



わすれものがないか
じぶんでたしかめよう！

なわとびをとぶかいうや、
あやとりのできるわざを
ふやしてみよう！



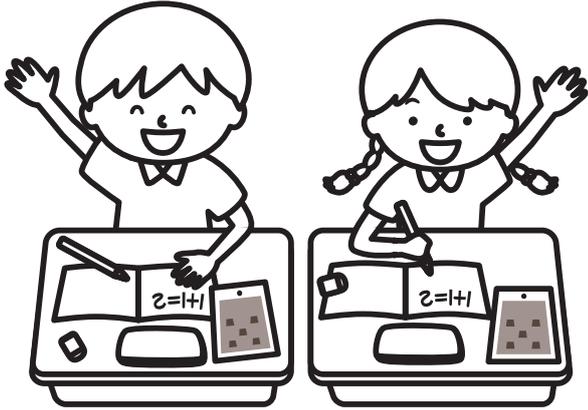
すきなことを
ずかんでしらべて
みよう！



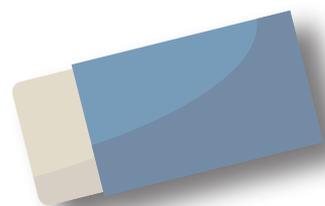
がっこうは

たのしそうだな、やってみたいな
とおもうことについて、おうちの
ひととおはなししてみましよう！

やってみたいに



たのしいよ!



とはなにかな?



1 健康な心と体

- ◆いろいろな遊びの中で思い切り体を動かしたり様々な動きを楽しんだりする姿
- ◆自分の健康や安全に関心を持ち、体を大切にする活動を進んで行う姿や状況に応じて安全な方法で行動をとろうとする姿



2 自立心

- ◆自分でできることは自分でする姿
- ◆いろいろな遊びを楽しみながら、物事をやり遂げようとする気持ちを持ち、自信をもって行動する姿



3 協同性

- ◆友達の良さに気付き、一緒に活動する楽しさを味わう姿
- ◆友達と共通の目的を持ち、工夫したり協力したりして幼児同士でやり遂げる姿



4 道徳性・規範意識の芽生え

- ◆良いことや悪いことがあることに気付き、考えながら行動する姿
- ◆共同の遊具や用具を大切に、みんなで使おうとする姿
- ◆きまりを守る必要性が分かり、友達と折り合いを付けながらきまりをつくったり、守ったりする姿



5 社会生活との関わり

- ◆好奇心や探究心が高まり、身近にあるものから必要な情報を取り入れて遊ぶ姿
- ◆人との様々な関わり方に気付き、相手の気持ちを考えて関わり、自分が役に立つ喜びを感じ、地域に親しみをもつ姿



育ってほしい姿」の一例

6 思考力の芽生え

- ◆自分なりに考えたり予想したり、試したり工夫したりして遊ぶ姿
- ◆自分と異なる考えがあることに気づき、新しい考えを生み出す喜びを味わいながら、自分の考えをより良いものにしようとする姿



7 自然との関わり・生命尊重

- ◆身近な事象に関心を高め、自然や自然の変化を取り入れて遊ぶ姿
- ◆動植物に親しみをもち命あるものとして、大切にする姿



8 数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚

- ◆遊びや生活の中で必要感をもって、数量や図形への興味や関心をもつ姿
- ◆遊びや生活の中で、関係の深い簡単な標識や文字に興味や関心をもつ姿



9 言葉による伝え合い

- ◆伝える相手や状況に応じて、言葉の使い方や表現の仕方を変え、相手にわかるように工夫しながら言葉で伝えたり、相手の話を理解したりして、言葉による伝え合いを楽しむ姿



10 豊かな感性と表現

- ◆身近にある様々な素材の特徴や表現の仕方などに気づき、感じたことや考えたことを必要なものを選んで自分で表現する姿
- ◆友達と工夫して創造的な活動を繰り返したり、友達同士で表現する過程を楽しんだりする姿



幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」は、幼児期にふさわしい遊びや生活を積み重ねることにより育まれ、特に、5歳児後半に見られるようになる姿です。5歳児だけでなく、乳児期から、幼児が発達していく方向を意識してそれぞれの時期に働きかけを積み重ねていくことが大切です。ただし、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」が到達すべき目標ではないことや、個別に取り出されて指導されるものではないことに十分留意する必要があります。

①健康な心と体

園生活の中で、充実感をもって自分のやりたいことに向かって心と体を十分に働かせ、見通しをもって行動し、自ら健康で安全な生活をつくり出すようになる。

②自立心

身近な環境に主体的に関わり、様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚し、自分の力で行うために考えたり、工夫したりしながら、諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、自信をもって行動するようになる。

③協同性

友達と関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる。

④道徳性・規範意識の芽生え

友達と様々な体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友達の気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになる。また、きまりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら、きまりをつくったり、守ったりするようになる。

⑤社会生活との関わり

家族を大切にしようとする気持ちをもつとともに、地域の身近な人と触れ合う中で、人との様々な関わり方に気付き、相手の気持ちを考えて関わり、自分が役に立つ喜びを感じ、地域に親しみをもつようになる。また、園内外の様々な環境に関わる中で、遊びや生活に必要な情報を取り入れ、情報に基づき判断したり、情報を伝え合ったり、活用したりするなど、情報を役立てながら活動するようになるとともに、公共の施設を大切に利用するなどして、社会とのつながりなどを意識するようになる。

⑥思考力の芽生え

身近な事象に積極的に関わる中で、物の性質や仕組みなどを感じ取ったり、気付いたりし、考えたり、予想したり、工夫したりするなど、多様な関わりを楽しむようになる。また、友達の様々な考えに触れる中で、自分と異なる考えがあることに気付き、自ら判断したり、考え直したりするなど、新しい考えを生み出す喜びを味わいながら、自分の考えをよりよいものにするようになる。

⑦自然との関わり・生命尊重

自然に触れて感動する体験を通して、自然の変化などを感じ取り、好奇心や探究心をもって考え、言葉などで表現しながら、身近な事象への関心が高まるとともに、自然への愛情や畏敬の念をもつようになる。また、身近な動植物に心を動かされる中で、生命の不思議さや尊さに気付き、身近な動植物への接し方を考え、命あるものとしていたわり、大切にすることをもちをもって関わるようになる。

⑧数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚

遊びや生活の中で、数量や図形、標識や文字などに親しむ体験を重ねたり、標識や文字の役割に気付いたりし、自らの必要感に基づきこれらを活用し、興味や関心、感覚をもつようになる。

⑨言葉による伝え合い

先生や友達と心を通わせる中で、絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになる。

⑩豊かな感性と表現

心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な素材の特徴や表現の仕方などに気付き、感じたことや考えたことを自分で表現したり、友達同士で表現する過程を楽しんだりし、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる。

しょうがっこうにゆうがくまえ 小学校入学前

Q&A

Q ^{ひとり つうがく} **一人で通学できるでしょうか。** ^{みち まよ} **道に迷わないか心配です。** ^{しんばい}

A 入学前に親子で一緒に通学路を歩いて、登下校の道のあぶない場所を確かめましょう。
学年ごとに帰る時刻が違うので、毎日の下校時刻を確認しましょう。

Q ^{がっこう} **学校での子どもの様子を知る方法がありますか？** ^{し ほうほう}

A 入学後は、幼稚園や保育園と違い、先生から直接お子さんの様子を聞く機会が減りますので、学校からのお知らせは必ず読むようにしてください。

Q ^{べんきょう} **勉強についていけるでしょうか。**

A 先生がゆっくり丁寧に教えてくれるので心配ありません。また、学校では学習用のタブレット端末が配布されます。タブレット端末で学校の勉強の復習をすることもできます。家庭ではお子さんの宿題を見てあげて、できたことを認め、はげましてあげましょう。

Q ^{とも なかよ} **友だちと仲良く
できるでしょうか。**

A 学校では多くの人との関わりを通じて、人間関係をつくりまします。お子さんに学校でのできごとを聞いてください。気になることがあれば、担任の先生に相談しましょう。

Q ^{しょうがっこう} **小学校から英語の授業が
あると聞いたのですが？** ^{えいご じゆぎょう}

A 墨田区立小学校では、1年生から「英語に慣れ親しむ活動」を行います。さらに、3・4年生は週に1回「外国語活動」を、5・6年生は週に2回「外国語（英語）」を教科として学習します。

ある小学校（1年生）の1日

時間	主な活動
8:15 - 8:25	登校
8:25 - 8:35	朝会・集会・朝読書
8:40 - 9:25	1時間目
9:30 - 10:15	2時間目
10:15 - 10:35	休み時間
10:35 - 11:20	3時間目
11:25 - 12:10	4時間目
12:10 - 12:55	給食（準備・片づけを含む）
12:55 - 13:10	そうじ・昼休み
13:10 - 13:55	5時間目
14:00 -	帰りの会・下校

※学校によって異なります。

入学までの予定

★ 学校公開

学校公開では、授業・クラブ活動・休み時間など学校の様子を見学できます。
日程は、学校のホームページをご覧ください。直接学校にお問い合わせください。

★ 保護者説明会

保護者説明会は、1月下旬から2月下旬までに行います。
詳しい日程は、教育委員会からお送りする入学通知書（12月下旬発送予定）をご覧ください。



相談窓口

★ 就学相談

お子さんの障害や発達の状況に応じた、教育の場についての相談を行っています。
なお、就学相談の窓口は、令和6年11月に「すみだ保健子育て総合センター」内「教育センター」に移転します。電話番号に変更はありません。

問合せ：学務課給食保健・就学相談担当 電話：5608-6304



★ 学用品などの費用の援助

小学校に通うお子さんの学用品費など学校でかかる費用の一部を援助します。
なお、この制度は所得等により認定された保護者の方が対象となります。

問合せ：学務課事務担当 電話：5608-6303



★ 外国人学校児童・生徒の保護者への補助

学校教育法の認可を受けた学校で、外国人を対象にした学校に通学している義務教育
相当年齢のお子さんの保護者（日本国籍を有していない方で、住民基本台帳に登録され
ている方）で、その学費を納めている方に一部を補助します。

問合せ：総務課庶務係 電話：5608-6242



編集・発行

令和6年9月

「墨田区幼保小中一貫教育推進計画」
(本冊子はこの計画に基づき作成しています。)

すみだきょういくいいんかいじむきょく 墨田区教育委員会事務局すみだ教育研究所

でんわ 電話：5608-6621

